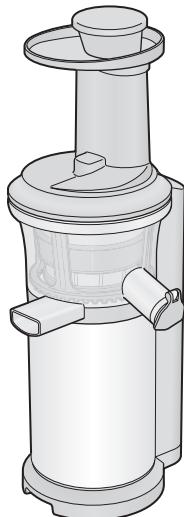


Panasonic®



取扱説明書 低速ジューサー^(家庭用)

品番 MJ-L600

保証書付き

VITAMIN SERVER
ビタミンサーバー



このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(4~5ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

パナソニックの会員サイト「CLUB Panasonic」で
「商品登録」をお願いします。(P.30 ご参照)

JZ50-1623
D0218Y31021

低速圧縮絞り方式で、
ビタミン豊富なジュースから
フローズンスイーツまで
楽しめる

レシピブック
付き



2つのフィルターで食材に合った仕上がりが選べる
ジュースアタッチメント

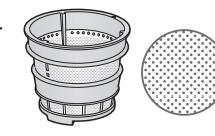
●サラッとした口あたりに仕上がるさらさらフィルター――



にんじんとみかんの
ジュース



コーンスープ



(黒)

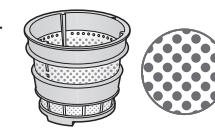
●食材のあらごし感を楽しむあらごしフィルター――
(果肉が多くやわらかい食材におすすめ)



マンゴーとりんごの
あらごしジュース



キウифルーツの
ドレッシング



(青)

凍った状態の果物や野菜からシャーベットのような
フローズンスイーツが作れるフローズンアタッチメント



いちごとヨーグルトの
フローズン など…



もくじ 確認と ご注意

安全上のご注意

使用上のお願い

各部の名前・付属品

準備する

ページ

4

5

6

8

毎日の 使い方

ジュースを絞る(ジュースアタッチメント)

11

豆乳・おからを作る(ジュースアタッチメント さらさらフィルターのみ)

18

フローズンスイーツを作る(フローズンアタッチメント)

20

お手入れする

24

お知らせ

故障かな?

26

モーターの保護装置について

27

仕様

27

別売品

28

保証とアフターサービス

29

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

！警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

！注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

してはいけない内容です。

実行しなければならない内容です。

発火や、
けがなどを
防ぐために…



！注意

- 水のかかる場所や火気の近くで使わない
(感電・火災の原因)
- 不安定な場所で使わない
- 布・ビニール・紙・おぼんなどの上で使わない
 - ・本体が回ったり、移動することがあります
(落下によるけがの原因)
- 壁や家具の近くで使わない
(変形・変色の原因)



電源プラグやコードは…

- コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外で使わない
(たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因)
- コードや電源プラグを破損するようなことはしない
傷付けたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない
(感電・ショートによる火災の原因)
- コードが傷んだり、コンセントの差し込みが緩いときは使用しない
(感電・ショートによる発火の原因)
- ぬれた手で、電源プラグの抜き差しをしない
(感電の原因)
- 電源プラグは根元まで確実に差し込む
(発煙・発火・感電の原因)
- 電源プラグのほこりなどは定期的に取る
(ほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり火災の原因)
 - 電源プラグを抜き、乾いた布でふく。

！警告

事故を避けるために…

- 幼児の手の届くところには置かない
(やけど・感電・けがの原因)
- 本体は水につけたり、水をかけたりしない
(感電・ショートによる発火の原因)
- 自分で絶対に分解や修理、改造をしない
(火災・感電・けがの原因)
 - 修理は販売店にご相談ください。
- ふたや容器を持って本体を移動させない
(落下によるけがの原因)
 - 移動させるときは、電源プラグを抜き、容器と本体を分けて持つ。
- ふた 容器 本体
- 運転中に移動させない
(容器落さによるけがの原因)
- 運転中にふたを開けたり、容器の取り付け、取り外しはしない
(けがの原因)
- 運転中に投入口・排出口に、押し込み棒と材料以外のもの(指やヘラ・スプーンなど)を入れない
(けがの原因)
- 髪の毛・ネックレス・服のヒモなどを投入口に近づけない
(巻き込みによるけがの原因)

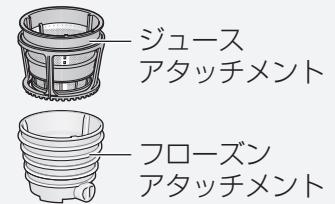
！

異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグを抜く

(発煙・発火・感電・けがの原因)

<異常・故障例>

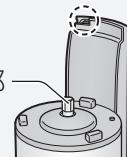
- ・電源プラグ・コードが異常に熱くなる
- ・コードに傷が付いたり、通電したりしなかつたりする
- ・本体が変形したり、異常に熱くなったりする
- ・使用中に異常な運転音がする
- ・容器や各アタッチメントにひび割れなどができる



→すぐに販売店に点検・修理を依頼してください。

保護スイッチを細い棒などで押さない

- ・電源スイッチがあり、回転部一回転部が回ります
(けがの原因)



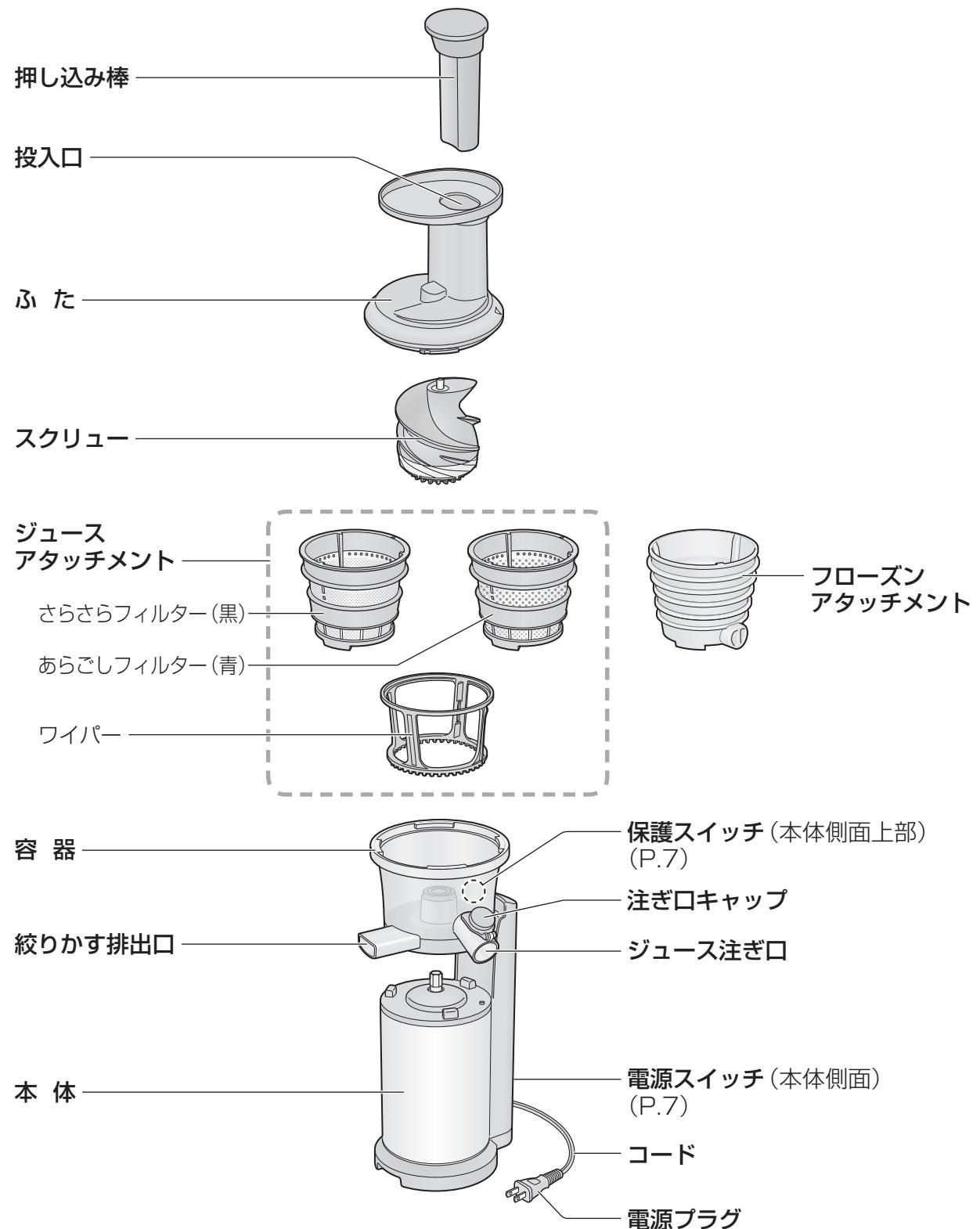
電源プラグは…

- 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く
(感電や漏電火災の原因)
- 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず電源プラグを持つ
(感電やショートによる発火の原因)
- 電源プラグを抜き差しするときは、スイッチ「切」を確かめる
- 部品の取り付け・取り外しやお手入れは、スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く
 - ・スクリューの回転が止まってから、各部品を本体から外す
(けがの原因)

使用上のお願い

- 定格時間(15分)以上の連続運転はしないでください。続けて使用するときは、30分以上休ませてから(本体の温度が下がってから)ご使用ください。(モーター過熱による故障の原因)
- 30秒以上の空運転をしないでください。(故障の原因)
- 運転中に容器や本体が揺れることがあります、ふたや容器を強く押さえ付けないでください。(故障の原因)
- 本体や各アタッチメントを落とさないでください。(故障の原因)
- ジュースカップ・絞りかすカップにジュース・豆乳・フローズンや絞りかすを入れた状態で保存しないでください。(変色の原因)
- 車両・船舶などや屋外での使用を想定した構造になっていません。

各部の名前・付属品



付 属 品

ジュースカップ (1個)

- 最大目盛り：約400 mL
- 目盛りは目安です。
(計量カップとしては使えません)



絞りかすカップ (1個)



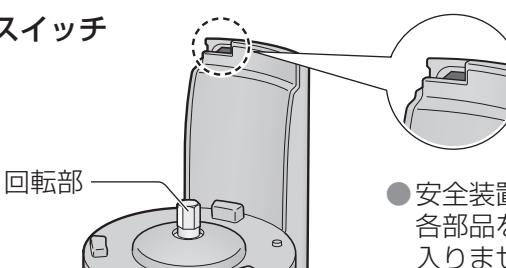
カップは、電子レンジで加熱できません。

ブラシ (1本)



ブラシの柄の先端でジュース注ぎ口や絞りかす排出口に残ったものをかき出すことができます。

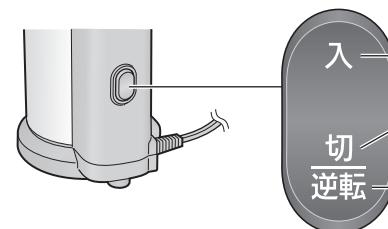
保護スイッチ



回転部

- 安全装置です。
各部品を正しく取り付けないと、電源スイッチが入りません。

電源スイッチ (本体側面)



入 : 押すと回転する

切 : 軽く押すと停止する

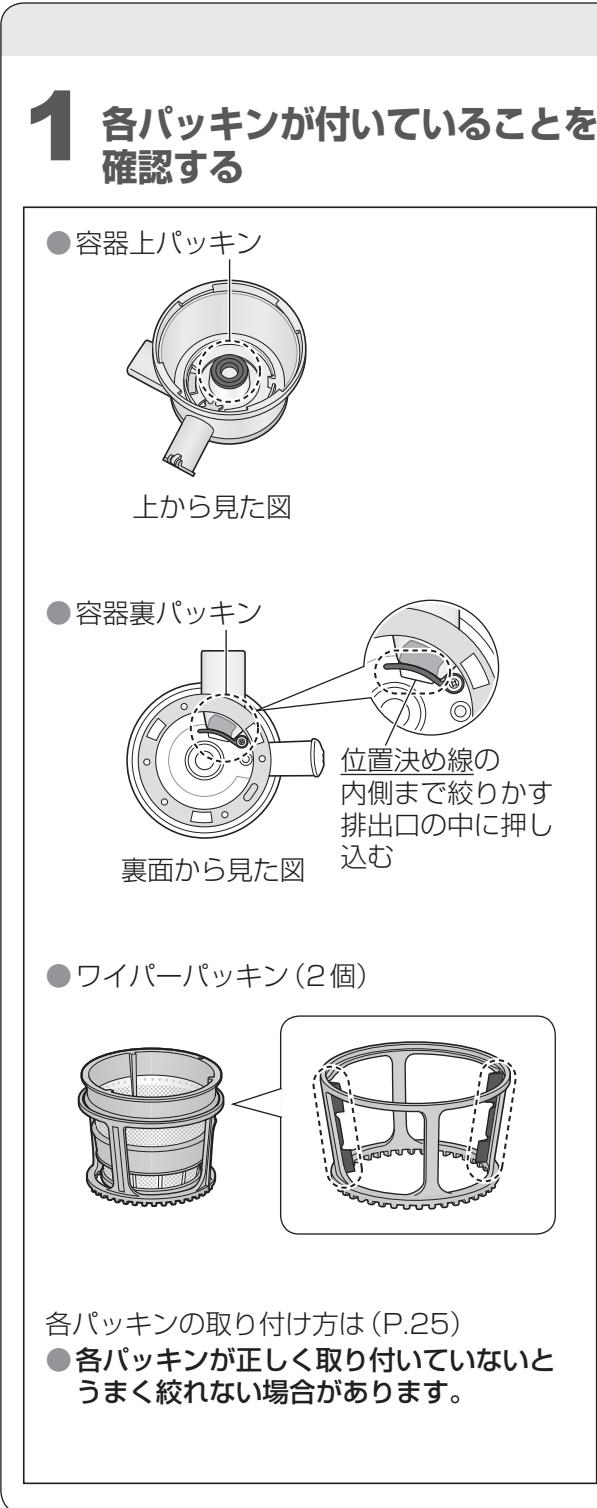
逆転 : 強く押し込むと逆回転する (指をはなすと止まる)
・材料が詰まったときなどに使う

準備する

ご使用の前に容器を取り外して各部品を洗い、下記手順にそって確実に取り付けてください。(お手入れP.24~25)

各アタッチメントの取り外し、取り付け

- ジュースアタッチメントのイラストで説明しています。
フローズンアタッチメントも同じ手順で取り外し、取り付けできます。

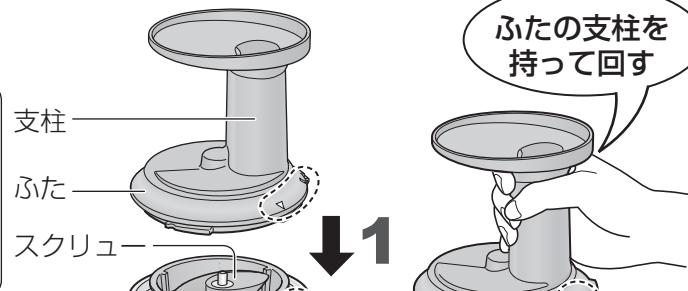
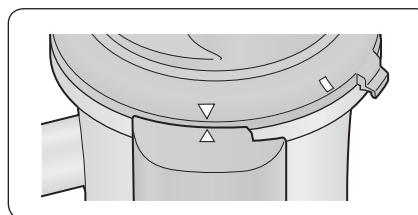


準備する(つづき)

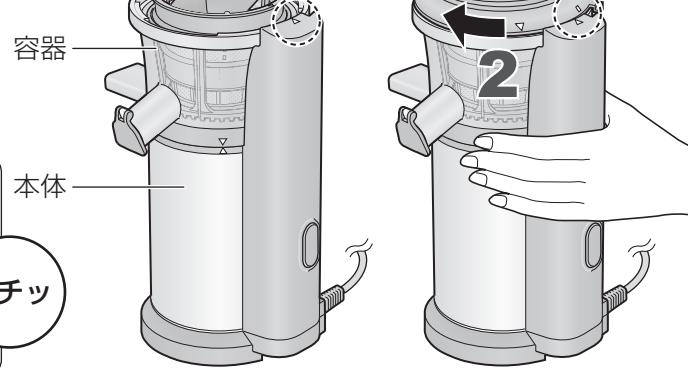
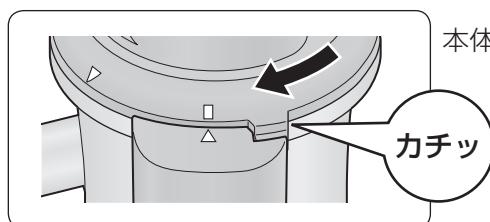
ふたの取り付け、取り外し

取り付け

1 本体の△とふたの▽を合わせて置く



2 「カチッ」と音がするまで回す

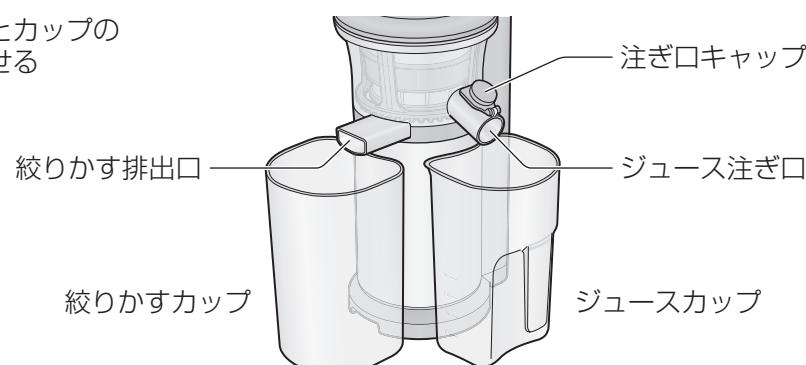


取り外しは逆の手順で行ってください。

- ふたと容器の取り付け部に材料のカスや汚れが残っていると、ふたが閉まりにくくなりますのでカスや汚れを取り除いてください。
- 各フィルターやスクリューのセットが不十分な場合、ふたが閉まりません。スクリューは、左右にねじりながら止まるところまで、確実に押し込んでください。

ジュースカップ・絞りかすカップを置く

本体のカーブとカップのカーブを合わせる



ジュースを絞る

ジュースアタッチメント

禁止材料・ 禁止条件について

- 禁止材料を入れると、部品破損や、保護装置が働く原因になります。



さらさら
フィルター



あらごし
フィルター



あらごし
フィルター

● 部品破損のおそれがある材料

氷・冷凍した材料
桃・梅干し・マンゴー・さくらんぼなどの種
柿(種が取りきれないため)
乾燥食品(大豆などの豆類・穀類など)
加熱していないかぼちゃ・ごぼうなど
サトウキビ 肉・魚 酒・サラダ油などの食用油
熱い食材(60 °C以下に冷まして使えます)

● 油分の多い材料(液体と一緒に入れると絞れます)

ごま・くるみ・ピーナッツなど

● 粘りのある材料(絞れません)

れんこん・長いも・おくら・モロヘイヤ・よもぎ・納豆など

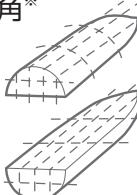
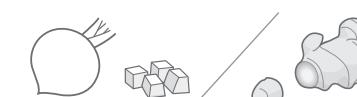
● かたい材料・繊維質の多い材料

生のにんじん(故障の原因)
しょうが・ごぼうなど
(ジュースにかすが多く混ざり、口あたりが悪くなる原因)

● でんぶんを多く含む材料

(絞れません)
ゆでた豆類
さつまいも・じゃがいも
かぼちゃなど

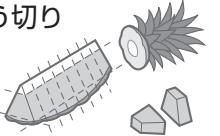
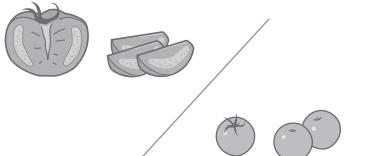
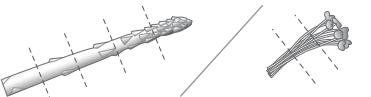
下ごしらえ(さらさらフィルターで絞るとき)

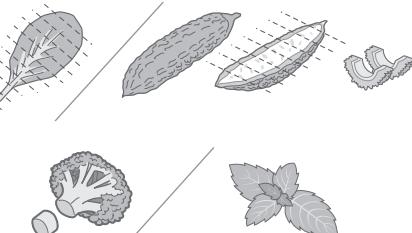
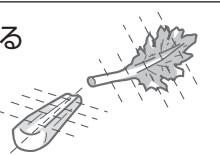
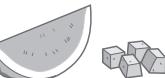
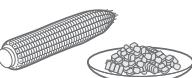
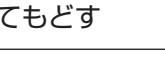
| 材 料 | 下ごしらえと投入のポイント | |
|----------------------------|---|---|
| 皮のまま 使える くだもの・ 野菜 | <p>にんじん 大根</p> <p>へたや葉を取り、 長さ 10 cm、2 cm 角* の棒状に切る</p>  | <p>投入するとき つぶれる音がしなくなったら 次を入れる(5秒に1本程度)</p> <p>● 大根は、皮をむくと辛味が和らぎます。 ※ 大きすぎると運転が止まったり故障の原因になります。</p> |
| かぶ りんご 梨 しょうが | <p>へたや葉・芯を取り、 2~3 cm 角に切る</p>  | |
| くだもの | <p>バナナ キウイ マンゴー 桃 アボカド メロン</p> <p>皮をむき、1~2 cm 角に切る マンゴーや桃・アボカドは 中心の種を取る</p>  | <p>● 果肉が多いため、絞りかすとして排出されやすくなります。 水分の多い材料(オレンジ・りんごなど)と一緒に、ゆっくり投入してください。</p> <p>● バナナ・キウイなどは、果肉成分が絞りかすの方に多く含まれることがあります。</p> |

(次ページへつづく)

ジュースを絞る ジュースアタッチメント (つづき)

下ごしらえ (さらさらフィルターで絞るとき) (つづき)

| 材 料 | 下ごしらえと投入のポイント | |
|-------|---|---|
| くだもの | いちご | へたを取り、投入口に入る大きさに切る  |
| | ブルーベリー | そのまま投入する  |
| | ぶどう | 房から外す  |
| | パインアップル | 皮をむき、芯を取り、1~2 cmいちょう切り  |
| かんきつ類 | みかん オレンジ グレープフルーツ レモン ゆず など | 外皮をむき、投入口に入る大きさに切る  |
| | きんかん | そのまま投入する  |
| 野菜 | トマト ミニトマト | へたを取り、投入口に入る大きさに切る  |
| | アスパラガス ニラ パセリ かいわれ大根 スプラウト | 根・茎を取り、2~3 cm幅に切る  |

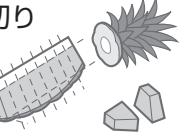
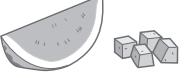
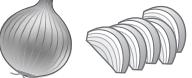
| 材 料 | 下ごしらえと投入のポイント | |
|----------|---|---|
| 野菜 | 小松菜 ほうれん草 春菊 レタス パプリカ ピーマン きゅうり ブロッコリー ゴーヤ 大葉 ベビーリーフ ミント | へた・種などを取り、1 cm幅に切る  |
| | キャベツ ケール セロリ | 1~2 cm角に切る  |
| | スイカ たまねぎ にんにく | 皮をむき、投入口に入る大きさに切る  |
| 豆類 | とうもろこし | 実を外す  |
| | 大豆 | 水に12時間以上浸してもどす  |
| | 大豆水煮 | そのまま投入する  |
| 加熱が必要なもの | かぼちゃ じゃがいも さつまいも | 2~3 cm角に切る  |
| | 枝豆 | 房から外す  |
| | ごぼう | 2~3 cm幅以内に切る  |

(次ページへつづく)

ジュースを絞る ジュースアタッチメント (つづき)

下ごしらえ (あらごしフィルターで絞るとき)

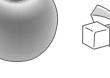
- 果肉が多くやわらかい食材におすすめします。

| 材 料 | 下ごしらえと投入のポイント | |
|----------|-------------------------|--|
| くだもの | キウイ マンゴー 桃 メロン | 皮をむき、1~2cm角に切る マンゴーや桃は中心の種を取る    |
| | いちご | へたを取り、投入口に入る大きさに切る  |
| | ブルーベリー | そのまま投入する  |
| | ぶどう (巨峰など) | 房から外す   |
| | パインアップル | 皮をむき、芯を取り、1~2cmいちょう切り  |
| 野菜 | トマト | へたを取り、投入口に入る大きさに切る   |
| | スイカ | 皮、種を取り、投入口に入る大きさに切る   |
| 加熱が必要なもの | なす ズッキーニ | 2cm幅の輪切りにする  |
| | たまねぎ | くし切りにする  |

- 果肉の量はくだものの完熟度や種類により変わります。完熟したものを絞るとあらごし感をお楽しみいただけます。
- 粘りのある材料 (バナナやアボカドなど) を絞るとあらごしフィルターが詰まることがあります。
水分の多い材料と一緒にゆっくり投入してください。
- ゆでたきのこやアスパラガスは纖維質が強くそのままかすとして残るため、絞ったジュースにあらごし感は出ません。

14ページの材料と組み合わせて絞るもの。

(下記の材料だけで絞ってもあらごし感をお楽しみいただけません)

| 材 料 | 下ごしらえと投入のポイント | |
|-------------|---|--|
| かんきつ類 | みかん オレンジ グレープフルーツ レモン ゆず など | 外皮をむき、投入口に入る大きさに切る    |
| 皮のまま使えるくだもの | りんご 梨 | へたを取り、2~3cm角に切る   |
| 野菜 | 葉物 (ほうれんそう など) 水分の多い野菜 (パプリカ など) | へた・種などを取り、1cm幅に切る  |

ジュースを絞る ジュースアタッチメント (つづき)

絞るとき／絞ったあとは……

お願い

- 材料の入れ方
 - ・一度に大量の材料を入れないでください。詰まりやすくなります。
 - ・材料を組み合わせてジュースを作るときは、材料を交互に少しづつ投入してください。
- 絞りかすについて
 - ・かすが出にくくなり、絞りかす排出口の奥にたまってきたときは、電源スイッチを切り、ブラシの柄の先端でかき出してください。(特にぶどうの皮やパイナップルの繊維は詰まりやすくなります)
 - ・絞りかすを、再度投入口に入れないでください。
- ジュースが出にくいとき
 - ・材料を続けて投入すると、ジュースアタッチメント上部に材料が詰まってジュースが出にくくなることがあります。その場合は電源スイッチを切り、材料を取り除いてお手入れしてください。(P.24)
- あらごしフィルター使用時
 - ・水分が少ない材料や加熱した野菜などを絞るときは、果肉などのかたまりがジュース注ぎ口にたまりやすく、ジュースが出にくくなることがあります。途中で水分が多い材料や液体を入れて、かたまりを流しながら絞ってください。

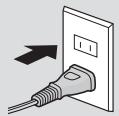
お知らせ

- 材料によって
 - ・絞りかすがジュースアタッチメント内に残ることがあります。
 - ・ジュースが分離することがあります。
- 材料の鮮度や収穫時期によって、ジュースの味や口あたり、量は変わります。
- 絞りかすがジュースに混入することがあります。気になる場合は、こしてからお召し上がりください。特にかたい材料などは「下ごしらえ」に記載しているサイズより大きいと絞りかすの混入が増える場合があります。
- 葉菜類は、スクリューやアタッチメントの内側に貼り付いて残ることがあります。また、絞りかす排出口に詰まりやすいため、茎などを混ぜることをおすすめします。
- さらさらフィルター使用時
 - ・にんじんなどのかたい材料は、繊維質がジュースに混入しづらつきを感じやすくなります。
投入後早め(目安として5秒程度)に電源を切ると繊維質の混入が少なくなります。
- あらごしフィルター使用時
 - ・種や薄皮がジュースに混入することがあります。

絞る

準備

- ①各部品を本体に取り付け、ふたをする(P.8~10)
- ②ジュース注ぎ口・絞りかす排出口にカップを置く(P.10)
- ③電源プラグをコンセントに差し込む



1 「入」を押す



2 材料を少しづつ、ゆっくり投入口に入れ、 押し込み棒で押し込む

- 無理に押し込まない
- 材料が途中で詰まったり、空回りしているときは、電源スイッチの「逆転」を押して数秒間逆回転させてください。(P.7)



3 絞り終わったら、 「切」を押し、 注ぎ口キャップを閉める

使用後は

- 電源プラグを抜く
- ジュース注ぎ口や絞りかす排出口に残ったものは、ブラシの柄の先端でかき出す
- 各部品を取り外し、お手入れする(P.24~25)

警告

- ふたや容器を持って本体を移動させない
(落下によるけがの原因)
→移動させるときは、電源プラグを抜き、容器と本体を分けて持つ。

豆乳・おからを作る

材 料(1回分の目安)

- ①乾燥大豆 100 g
- ②水(浸水用) 適量(600 mL)
- ③水 350 mL

- 1回でできる目安(加熱後)
 - 豆乳 : 約300 mL
 - おから : 約50~80 g

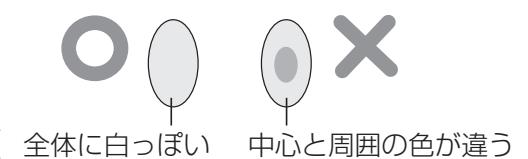
豆 乳 : 1回分 290kcal
(1人分 145kcal)
おから : 1回分 127kcal
(1人分 63kcal)

下ごしらえ

乾燥大豆を洗い、水(600 mL)に浸しておく

浸水の目安は12時間(冬は長めに浸水)

- ・水面が泡立つまで浸さないでください。
- ・浸水出来ているか確かめるには大豆を半分に割る



絞るとき／絞ったあとは……

お願い

- 絞った生の豆乳やおからは、すぐに加熱してください。加熱していない生の豆乳・おからは食べられません。(下痢などの原因)
- 絞った生の豆乳を鍋に移すときに泡を取り除いてください。(豆乳の青臭さや苦味の原因)
- かすが出にくくなり、絞りかす排出口の奥にたまってきたときは、電源スイッチを切り、ブラシの柄の先端でかき出してください。

お知らせ

- 水煮や下ゆでなど、加熱された大豆からは豆乳は作れません。
- 絞りかす(生のおから)が生の豆乳に混入することがあります。気になる場合は、こしてから加熱してください。
- 材料を続けて投入すると、ジュースアタッチメント上部に材料が詰まって生の豆乳が出にくくなることがあります。その場合は電源スイッチを切り、材料を取り除いてお手入れしてください。(P.24)
- 豆乳とおからの保存期間は
 - ・豆乳・おから : 冷蔵庫で1日
 - ・おから : 冷凍庫で1か月(ラップに包む)加熱していない生の豆乳・おからは保存しないでください。(腐敗の原因)

絞 る

準 備

- ①各部品を本体に取り付け、ふたをする(P.8~10)
- ②ジュース注ぎ口・絞りかす排出口にカップを置く(P.10)
- ③電源プラグをコンセントに差し込む



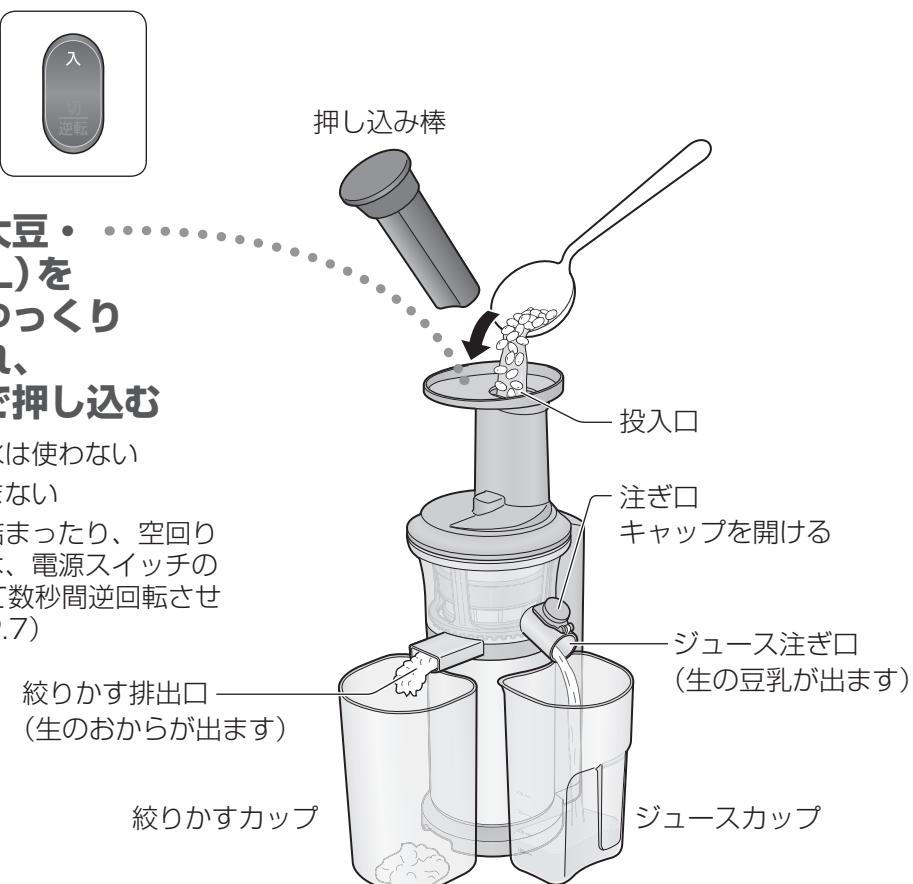
ジュースアタッチメント さらさらフィルターのみ

1 「入」を押す



2 水切りした大豆・水(350 mL)を少しづつ、ゆっくり投入口に入れ、押し込み棒で押し込む

- 大豆を浸した水は使わない
- 無理に押し込まない
- 材料が途中で詰まったり、空回りしているときは、電源スイッチの「逆転」を押して数秒間逆回転させてください。(P.7)



3 絞り終わったら、「切」を押し、注ぎ口キャップを閉める

使用後は

- 電源プラグを抜く
- ジュース注ぎ口や絞りかす排出口に残ったものは、ブラシの柄の先端でかき出す
- 各部品を取り外し、お手入れする(P.24~25)

4 豆乳を作る

絞った豆乳を鍋に移し、加熱する

- ①中火で沸騰させる
- ②火加減を調節しながら約5分間、沸騰させる
 - ・焦げ付いたり、ふきこぼれないように常にかき混ぜる



おからを作る

- ①絞りかすカップ内の生のおからをフライパンに移す
- ②中火で約5~10分加熱する
 - ・青臭さがなくなり、パラパラになるまで加熱する
 - ・焦げ付かないように、常にかき混ぜる
 - ・油は使わない

- 市販品のおからに比べて、粗めのおからになり、粒が残ることがあります。

フローズンスイーツを作る

禁止材料・ 禁止条件について

- 禁止材料を入れると、部品破損や、保護装置が働く原因になります。

● 部品破損のおそれがある材料

氷・冷凍庫から出した直後の力ち力ちに凍った材料
コーヒー豆・乾燥大豆・穀類など
かぼちゃ・さつまいもなど(生のまま冷凍したもの・ゆでて冷凍したもの)
パン・ごはん・めん類
酒・サラダ油などの食用油

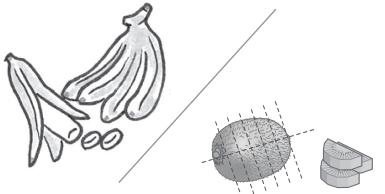
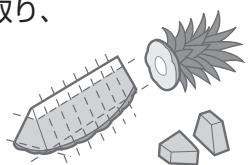
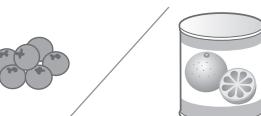
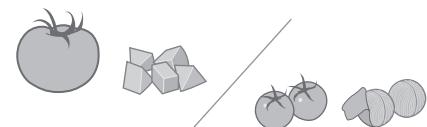
● 仕上がりが悪くなる材料

いったん解凍して再度冷凍した材料(氷結晶が大きくなりすぎて、なめらかになりません)
長期冷凍保存して、表面が乾燥した材料(水分が少ないため、口あたりが悪くなります)

フローズンアタッチメント

下ごしらえ

1 材料を準備する

| 材 料 | 下ごしらえと投入のポイント |
|---|---|
| バナナ いちご キウイ | 皮・へたを取り、1~2 cm幅に切る  |
| パイナップル りんご 梨 アボカド マンゴー ^{メロン} | 皮をむき、芯・種を取り、 2~3 cm角に切る  |
| ブルーベリー みかん(缶詰) 桃(缶詰) | 投入口に入る大きさに切る  |
| オレンジ グレープフルーツ | 外皮と薄皮をむき、 2~3 cm角に切る  |
| トマト ミニトマト | 湯むきして、2~3 cm角に切る  |
| ジュース ヨーグルト | 袋に入れ、薄く平らにする  |

(次ページへつづく)

フローズンスイーツを作る フローズンアタッチメント (つづき)

下ごしらえ(つづき)

2 材料を冷凍する

- 水分の多い材料は冷凍するときにくっついて固まりやすいため、アルミトレイなどに平らに並べて冷凍してください。
- 冷凍した材料は、1か月以内に使ってください。



3 材料を解凍する

- 冷凍庫から取り出して室温に置く
 - つまようじが中心まで刺せる程度のかたさまで自然解凍する(5~30分程度)
- 解凍が不十分な場合、材料が混ざらなかったり、なめらかな仕上がりになりません。
 - 冷凍庫から取り出してすぐに使うと、故障の原因になります。

絞るときは……

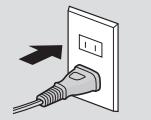
お知らせ

- 材料を組み合わせて作るときは、交互に投入すると混ざりやすくなります。
- フローズンアタッチメントの中に材料が残る場合があります。
- 出てきたフローズンスイーツがジュースカップにあたり、カップがずれてくる場合があります。ジュースカップの位置を確認しながら材料を投入してください。
- 纖維の多い材料は、レシピ分量より多く投入すると、注ぎ口が詰まって材料が出てこない場合があります。その場合は電源スイッチを切り、材料を取り除いてお手入れしてください。(P.24)
- フローズンアタッチメントから容器内にフローズンスイーツが漏れる場合があります。

絞る

準備

- 各部品を本体に取り付け、ふたをする(P.8~10)
- ジュース注ぎ口にカップを置く(P.10)
- 電源プラグをコンセントに差し込む



1 「入」を押す



2 材料を少しづつ、ゆっくり投入口に入れ、(5秒に1個程度) 押し込み棒で押し込む

- 無理に押し込まない
- 材料が途中で詰まったり、空回りしているときは、電源スイッチの「逆転」を押して数秒間逆回転させてください。(P.7)



3 絞り終わったら、「切」を押し、注ぎ口キャップを開める

使用後は

- 電源プラグを抜く
- ジュース注ぎ口に残ったものは、ブラシの柄の先端でかき出す
- 各部品を取り外し、お手入れする(P.24~25)

警告



- ふたや容器を持って本体を移動させない

(落下によるけがの原因)

→ 移動させるときは、電源プラグを抜き、容器と本体を分けて持つ。

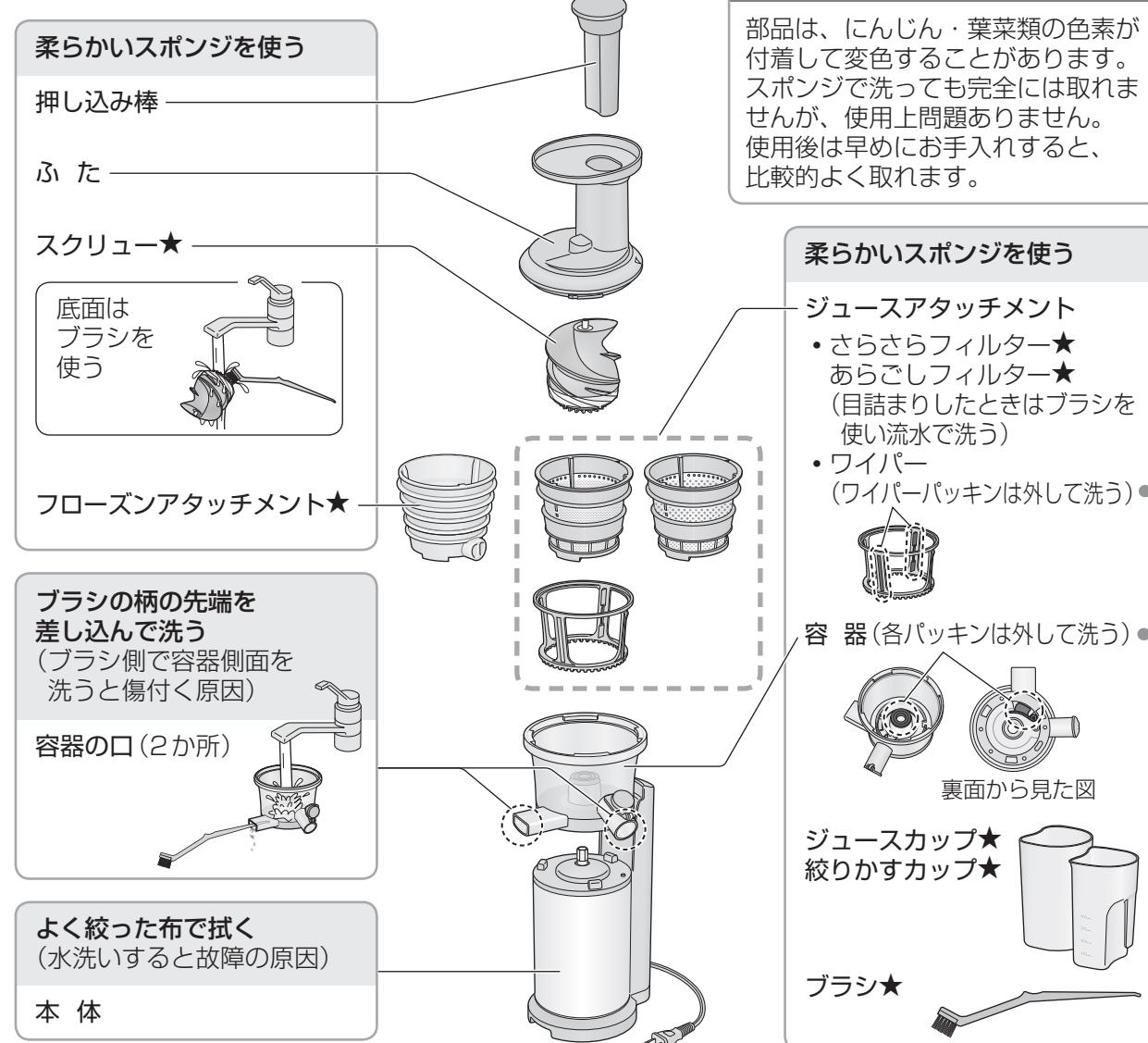
お手入れする

- 必ず電源プラグを抜いてから行ってください。
- いつも清潔な状態に保つため、使用のたびにお手入れを行ってください。

次ものは使わない

- ベンジン・シンナー・漂白剤・酸性、アルカリ性洗剤・スポンジのナイロン面・金属たわし・磨き粉を使わない(塗装のはがれ・傷付き・変色・内部に液が浸透し故障の原因)
- つまようじやピンのような先の尖ったものは使わない

洗剤を使う場合は、薄めた台所用洗剤(中性)で洗う



★マークの部品は食器洗い乾燥機・食器乾燥器が使えます。(★マークのない部品には使えません)

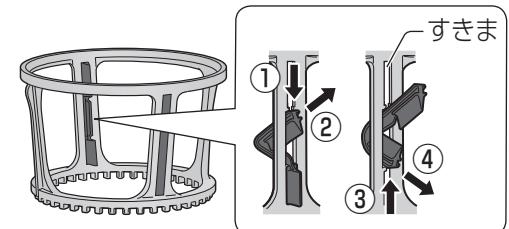
- お持ちの食器洗い乾燥機・食器乾燥器の取扱説明書をよくお読みになってからご使用ください。必ず、食器洗い乾燥機用洗剤をご使用ください。
- 熱により割れやすくなる場合があります。ヒーターから遠ざけ、温度設定ができる機種をご使用の場合は低めに設定してください。

収納するときは

- 洗浄後は必ず水をきり、よく乾かす(サビが発生するおそれ)
- 本体の上下を逆にして置かない(故障のおそれ)
- 持ち運ぶときは容器と本体を分けて、必ず両手で持つ(P.4)
- 乳幼児の手の届かない所に保管する

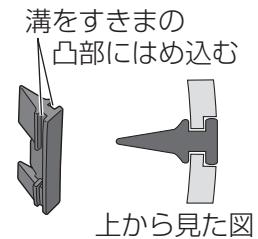
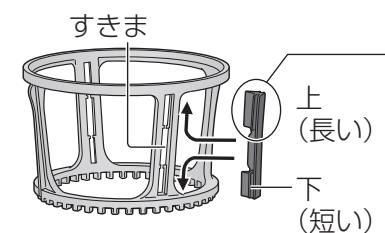
取り外し

矢印の方向に押し出し、すきま中央部から内側に取り外す



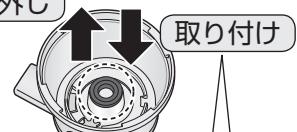
取り付け

ワイパー・パッキン上下の溝をワイパーのすきま中央部から差し込み、両端まで広げて取り付ける
●上下を逆に取り付けない(破損の原因)



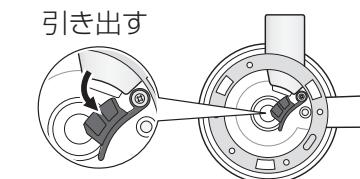
容器上パッキン

取り外し

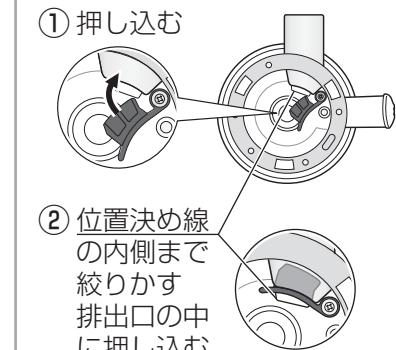


容器裏パッキン

取り外し



取り付け



各パッキンについて

- 洗ったあとは、よくすすぎ、水分を拭き取ってから取り付ける
- 取り外した各パッキンは、放置せずに元の位置に正しく取り付ける
(紛失や幼児による誤飲のおそれ、故障・ジュース漏れの原因)



必ず絞りかすを取り除く

各フィルターなどに詰まった材料はブラシで取り除く

★マークのない部品を入れない

入れると部品が変形し故障の原因になります

故障かな？

お問い合わせや修理を依頼される前にご確認ください。

QRコードから、
詳しいサポート情報を
ご覧いただけます。



症 状

原因と処置

電源スイッチを押しても運転しない

- 電源プラグが抜けている → 電源プラグを差し込む
- 正しくセットされていない
→ ふたは「カチッ」と音がするまで回していないと、電源スイッチを押しても動作しません。(P.10)
- モーター保護装置が働いた
 - ・禁止材料を入れている
 - ・材料投入量が多すぎる
 - ・材料がかたい
→ 「モーターの保護装置について」に従って直す(P.27)
禁止材料を入れている場合は、禁止材料を取り除く

本体が熱くなる

- 定格時間を超えて使っている → 定格時間を守る(15分以内)
続けて使用するときは、30分以上休ませてから(本体の温度が十分に下がってから)使う(モーター過熱による故障の原因)

使用中に運転が止まる

- ふたが開いている
→ 電源スイッチを切り、ふたを閉め、再度スイッチを入れる
- モーター保護装置が働いた
 - ・禁止材料を入れている
 - ・材料投入量が多すぎる
 - ・材料がかたい
→ 「モーターの保護装置について」に従って直す(P.27)
禁止材料を入れている場合は、禁止材料を取り除く
- 絞りかす排出口が詰まっている
→ 電源スイッチを切り、ブラシの柄の先端で詰まったかすを取り除く

運転中に音がする

- 故障ではありません。
「キュッキュッ」「ゴリゴリ」「パチパチ」 … 材料が圧縮される音
(材料によっては、大きな音がすることがあります)
- 「キューン」…………ワイパー・パッキンが各フィルターに触れる音

ジュース、豆乳、
フローズンスイーツが漏れる

- 容器の各パッキンが正しく取り付けられていない
→ 各パッキンを正しく取り付ける(P.25)

運転中に容器や本体が揺れる

- 故障ではありません。
容器と本体が分離式のため、スクリューの回転に合わせて揺れることがあります。
ふたや容器を押さえ付けないでください。(故障の原因)

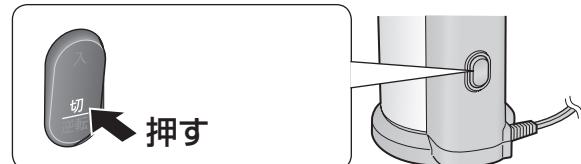
異常音や振動が大きい

- スクリューや各アタッチメントが正しくセットされていない
→ スクリューや各アタッチメントを正しく取り付ける(P.8~9)

モーターの保護装置について

モーターに負担がかかると、保護装置が働き運転が止まりますが、故障ではありません。止まつたままの状態から、次のようにして直してください。

1 電源スイッチ「切」を押す



2 「逆転」を奥まで強く押し込み 数秒間運転する



3 電源スイッチを「切」に戻し、 各アタッチメントの中に残っている材料を取り除く

4 「入」を押す

- 一度に投入する材料を減らし少しづつゆっくり入れる

上記の処置をしてもたびたび運転が止まるときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

仕様

| | | | |
|-------------|-------------------|-----------|-------------------------------|
| 電 源 | 交流 100 V 50~60 Hz | 大 き さ(約) | 幅 18.5 × 奥行 17.6 × 高さ 43.2 cm |
| 定 格 消 費 電 力 | 150 W | 質 量(約) | 4.0 kg |
| 定 格 時 間 | 15分 | コードの長さ(約) | 1.0 m |
| 回 転 数 | 45回転／分(定格負荷時)* | | |

* 投入する材料や、電源電圧の変動などにより変わります。

● この製品は、日本国内用に設計されています。電源電圧や電源周波数の異なる外国では使用できません。また、アフターサービスもできません。

故障かな？

モーターの保護装置について / 仕様

別売品

■さらさらフィルター
部品番号：AJD33-153-K0
メーカー希望小売価格：1,650円（税込）

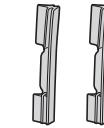
■あらごしフィルター
部品番号：AJD42-159-B0
メーカー希望小売価格：3,080円（税込）

■ワイパー
部品番号：AJD35-153-K0
メーカー希望小売価格：550円（税込）

■容器上パッキン
部品番号：AJD27-153
メーカー希望小売価格：330円（税込）



■ワイパーパッキン(2個セット)
部品番号：AJD34-153
メーカー希望小売価格：440円（税込）



別売品は販売店でお買い求めいただけます。
パナソニックの家電製品直販サイトでお買い求め
いただけるものもあります。
詳しくはパナソニックの家電製品直販サイトを
ご覧ください。

メーカー希望小売価格は2020年12月現在

■フローズンアタッチメント
部品番号：AJD38-153-A0
メーカー希望小売価格：1,430円（税込）

■ジュースカップ
部品番号：AJD05-162-K1
メーカー希望小売価格：1,100円（税込）

■絞りかすカップ
部品番号：AJD36-153-K1
メーカー希望小売価格：1,100円（税込）

■容器下パッキン
部品番号：AJD27-154
メーカー希望小売価格：330円（税込）

パナソニックグループのショッピングサイト
<https://ec-plus.panasonic.jp/>



保証とアフターサービス

よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは

■まず、お買い求め先へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電話 () -

お買い上げ日 年 月 日

修理を依頼されるときは

「故障かな?」(26ページ)でご確認のあと、
直らないときは、まず電源プラグを抜いて、
お買い上げ日と右の内容をご連絡ください。

●製品名 低速ジューサー

●品番 MJ-L600

●故障の状況 できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理させていただきますので、
おそれりますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 6年

当社は、この低速ジューサーの補修用性能部品
(製品の機能を維持するための部品)を、製造
打ち切り後6年保有しています。

●転居や贈答品などでお困りの場合は、ご相談窓口(30ページ)にご連絡ください。

パナソニックの会員サイト「CLUB Panasonic」で「商品登録」をお願いします

家電情報をまとめて登録管理

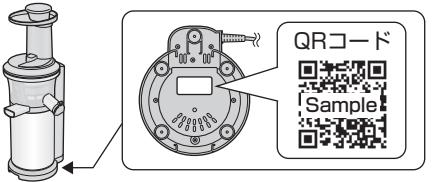
登録商品のサポートも充実

詳しくはこちら

<https://club.panasonic.jp/aiyo/>



本体底面に表示してあるQRコードから登録していただくと、品番登録と製造番号を入力する必要がなく、簡単に登録いただけます。



・QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

サポート総合窓口 <https://panasonic.jp/support>

?

調理商品
使い方・お手入れなどのご相談窓口

フリーダイヤル **0120-878-694** 受付時間 9:00~18:00 (年中無休)

■上記電話番号がご利用いただけない場合 **06-6907-1187**

■FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03)3256-5444 Osaka (06)6645-8787
Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

QRコード

修理に関するご相談窓口

フリーダイヤル **0120-878-554**

■上記電話番号がご利用いただけない場合 **03-6633-6700**

QRコード

<https://panasonic.jp/support/repair.html>

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

愛情点検

長年ご使用の低速ジューサーの点検を！



こんな症状はありませんか

- 電源プラグ・コードが異常に熱くなる。
- コードに傷が付いたり、通電したりしなかったりする。
- 本体が変形したり、異常に熱くなったりする。
- 使用中に異常な回転音がする。
- 容器や各アタッチメントなどに割れなどができた。

ご使用中止

事故防止のため、使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご依頼ください。

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離した本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、修理ご相談窓口にご連絡ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、修理ご相談窓口へご連絡ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ) お買い上げ後の取扱場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(ホ) 一般家庭用以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障及び損傷
(ヘ) 本書のご添付がない場合
(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えた場合
(チ) 持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7. 修理ご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

修理メモ

※ お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にお問い合わせください。

※ 保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間にについては取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。

※ This warranty is valid only in Japan.

パナソニック株式会社 くらしアプライアンス社

〒525-8520 滋賀県草津市野路東2丁目3番1-1号

© Panasonic Corporation 2018

切
取
線

Panasonic

持込修理

低速ジューサー保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本書裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

| | | | |
|-------------|----------------|----|---|
| 品番 | MJ-L600 | | |
| 保証期間 | お買い上げ日から 本体1年間 | | |
| ※ お買い上げ日 | 年 | 月 | 日 |
| ※ お客様 | ご住所 お名前 | 見本 | |
| | 電話() - | 様 | |
| ※ 販売店 | 住所・販売店名 | | |
| | 電話() - | | |

パナソニック株式会社 くらしアプライアンス社
〒525-8520 滋賀県草津市野路東2丁目3番1-1号 TEL(077)563-5211

ご販売店様へ ※印欄は必ず記入してお渡しください。